

令和7年度受験案内
福島県職員（大学卒程度）採用候補者試験

福島県人事委員会

受付期間	4月17日（木）～ 5月16日（金）
第1次試験日	6月15日（日）

災害の発生等、やむを得ない事情により試験の日時や会場等を変更する場合、又はその他緊急の連絡をする場合は、福島県人事委員会のホームページでお知らせします。
(<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/saiyou/>)



1 区分試験（職種）、採用予定人員及び職務内容等

区分試験 (職 種)	採用予定 人 員	主 な 職 務 内 容 等
行 政 事 務	90 名程度	知事部局、教育委員会等の本庁又は出先機関等において、各種施策の企画立案や事業推進、庶務・経理、県税の賦課徴収等の警察事務以外の一般行政の事務に従事します。
警 察 事 務	8 名程度	警察本部、警察署等において、庶務・経理、施設・装備品の管理、各種申請の受理等の警察に関する一般行政の事務に従事します。
農 業	7 名程度	農林水産部等の本庁又は出先機関等において、農業の振興、農業改良普及、担い手の育成、試験研究、営農再開の支援等の業務に従事します。
農 業 土 木	8 名程度	農林水産部等の本庁又は出先機関等において、ほ場整備、農道・かんがい排水施設整備、被災農地復旧、農村環境整備に関する工事の設計・監督等の業務に従事します。
林 業	18 名程度	農林水産部等の本庁又は出先機関等において、林業の振興、森林の利活用、担い手の育成、林道・治山事業に関する工事の設計・監督、試験研究等の業務に従事します。
土 木	9 名程度	土木部等の本庁又は出先機関等において、道路・河川・港湾・空港等の整備に関する工事の設計・監督、維持管理、都市計画等の業務に従事します。
建 築	1 名程度	土木部等の本庁又は出先機関等において、県営住宅の管理、建築指導、県有建築物の整備等の業務に従事します。
化 学	7 名程度	危機管理部、生活環境部、商工労働部等の本庁又は出先機関等において、原子力安全対策、環境保全、廃棄物対策、除染対策、試験研究等の業務に従事します。
農 芸 化 学	4 名程度	保健福祉部、商工労働部等の本庁又は出先機関等において、食品衛生に関する監視・指導、食の安全対策、試験研究等の業務に従事します。
薬 学	5 名程度	保健福祉部等の本庁又は出先機関等において、医薬品等の安全対策、薬事監視・指導、薬務関係許認可、県立病院における調剤、薬剤管理指導等の業務に従事します。
畜 産	7 名程度	農林水産部等の本庁又は出先機関等において、畜産の振興、家畜の生産・改良、畜産環境の整備、経営指導、試験研究等の業務に従事します。
水 産	2 名程度	農林水産部等の本庁又は出先機関等において、水産業の振興・基盤整備、水産資源の管理、漁業調整、水産物の流通・消費の拡大、試験研究等の業務に従事します。
機 械	4 名程度	商工労働部等の本庁又は出先機関等において、県有施設の機械設備の設計・工事監督・保守管理、試験研究等の業務に従事します。
心 理	6 名程度	児童相談所、精神保健福祉センター、県立病院等において、児童等への心理診断、心理療法等の業務に従事します。
福 祉	2 名程度	児童相談所、児童自立支援施設等において、児童や家庭に関する相談・調査指導、生活支援等の業務に従事します。

※ 採用予定人員については募集時点での予定であり、今後変更になることがあります。

※ 複数の区分試験（職種）を申し込むことはできませんので、どれか1つを選択して受験の申込みをしてください。

2 受 験 資 格

区分試験 (職 種)	受 験 資 格
行政事務、警察事務、農業、農業土木、林業、土木、建築、化学、畜産、水産、機械	次のいずれかに該当する人 1 平成2年(1990年)4月2日から平成16年(2004年)4月1日までに生まれた人 2 平成16年(2004年)4月2日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人 (1) 大学を卒業した人又は令和8年3月末日までに卒業見込みの人 (2) 人事委員会が(1)に該当する人と同等の資格があると認める人
農 芸 化 学	次のいずれかに該当する人 1 平成2年(1990年)4月2日から平成16年(2004年)4月1日までに生まれた人で、次のいずれかに該当する人 (1) 都道府県知事の登録を受けた食品衛生監視員の養成施設(大学におけるものに限る。平成27年4月1日前に厚生労働大臣の登録を受けた養成施設を含む。)において、所定の課程を修めて卒業した人又は令和8年3月末日までに卒業見込みの人 (2) 大学において、畜産学、水産学若しくは農芸化学の課程で食品衛生監視員の任用資格が取得可能な科目 ^(注1) を修めて卒業した人又は令和8年3月末日までに卒業見込みの人 (3) 人事委員会が(1)又は(2)に該当する人と同等の資格があると認める人 2 平成16年(2004年)4月2日以降に生まれた人で、1の(1)又は(2)に該当する人
薬 学	薬剤師の免許を有する人又は取得見込みの人 ^(注2) で、次のいずれかに該当する人 1 平成2年(1990年)4月2日から平成14年(2002年)4月1日までに生まれた人 2 平成14年(2002年)4月2日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人 (1) 大学を卒業した人又は令和8年3月末日までに卒業見込みの人 (2) 人事委員会が(1)に該当する人と同等の資格があると認める人
心 理	平成2年(1990年)4月2日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人 ^(注3) 1 大学において心理学を専修する学科を修めて卒業した人又は令和8年3月末日までに卒業見込みの人 2 人事委員会が1に相当すると認める課程を修めて卒業した人又は令和8年3月末日までに卒業見込みの人 3 公認心理師の資格を有する人又は取得見込みの人 ^(注4)
福 祉	平成2年(1990年)4月2日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人 ^(注5) 1 大学において、心理学、教育学若しくは社会学を専修する学科又はこれらに相当する課程を修めて卒業した人又は令和8年3月末日までに卒業見込みの人 2 都道府県知事が指定する児童福祉司若しくは児童福祉施設の職員を養成する学校その他の施設を卒業した人又は令和8年3月末日までに卒業見込みの人 3 都道府県知事が指定する講習会の課程を修了した人又は令和8年3月末日までに修了見込みの人 4 人事委員会が1、2又は3に該当する人と同等の資格があると認める人

(注1) 「畜産学、水産学若しくは農芸化学の課程で食品衛生監視員の任用資格が取得可能な科目」については、福島県人事委員会のホームページで御確認ください。

(注2) 「取得見込みの人」とは、令和7年(2025年)度実施される薬剤師国家試験により薬剤師の免許を取得見込みの人を指します。

(注3) 「心理」の学歴要件についての詳細は、福島県人事委員会のホームページで御確認ください。

(注4) 「取得見込みの人」とは、令和7年(2025年)度実施される公認心理師試験により公認心理師の資格を取得見込みの人を指します。

(注5) 「福祉」の学歴要件についての詳細は、福島県人事委員会のホームページで御確認ください。

● 受験資格の有無を確認するため、大学の科目履修証明書等の提出を求める場合があります。

● 次のいずれかに該当する人は受験できません。

- 日本の国籍を有しない人
- 地方公務員法第16条に規定する欠格事項に該当する人
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - ・ 福島県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
 - ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

3 試験日時、試験場及び合格者発表

試験			日		時		試 験 場		合格者発表日		
第 一 次 試 験			令和7年6月15日(日)				行政事務・ 警察事務	技術系 職種	福島会場	福島大学 S 棟	令和7年6月25日(水) 午前10時(予定)
			教養試験	10:00～12:00	10:00～11:00						
			専門試験	13:00～14:00	12:00～14:00						
			論文試験	14:20～15:20							
			第 二 次 試 験			令和7年7月3日(木)～7月10日(木) のうち指定する1日 適性検査及び口述試験(個別面接(第1回)) を実施します。			福島市杉妻町2-16 福 島 県 庁 (予 定)		
			令和7年7月24日(木)～7月31日(木) のうち指定する1日 口述試験(集団討論及び個別面接(第2回)) を実施します。								

※ 第2次試験の日程については、第1回、第2回とも第1次試験の合格通知の際にお知らせします。

※ 第2次試験は、第1回及び第2回の両日とも受験する必要があります。

※ 指定された日程の変更はできません。

合格者発表は、福島県庁前掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に文書で通知します。

また、福島県人事委員会のホームページにも合格者の受験番号を掲載します(合格発表当日は、システムの都合上、ホームページ掲載に多少時間がかかることがあります)。

なお、第1次試験、第2次試験とも不合格者に対しては通知しません。

4 試験種目及び内容

試験	試験種目	内容
第一次試験	教養試験 (多肢選択式)	職員として必要な一般的知識及び知能についての筆記試験 (出題分野及び分野別出題予定数は、8ページをご覧ください。)
	専門試験 (多肢選択式)	職員として必要な専門的知識、技術及び能力についての筆記試験 (出題分野及び分野別出題予定数は、8ページをご覧ください。)
	論文試験	職員として必要な論理性、表現力等についての記述式による筆記試験 ※800字以内
第二次試験	口述試験	学業、サークル活動をはじめとしたこれまでの活動や経験などに着目して職員としての資質を見る個別面接(2回)及びグループの中での指導力や協調性等を見る集団討論
	適性検査	職務遂行に必要な適性についての検査

※ 論文試験は第1次試験で実施しますが、評価は第2次試験で行います。

5 試験種目ごとの配点

	第1次試験		第2次試験			合 計
試験種目	教養試験	専門試験	論文試験	口述試験	適性検査	460
配点	180		30	250	(適否)	

※ 第1次試験の教養試験及び専門試験の得点については、粗点（正答数）に3を乗じて算出し、教養試験・専門試験を総合的に評価します。

※ 適性検査については、適か否の判定となり、得点化の対象とはなりません。

6 合格者の決定方法

第1次試験合格者は、教養試験と専門試験の合計得点の高い順に決定されます。

第2次試験は第1次試験合格者に対して行い、最終合格者は第1次試験と第2次試験の合計得点の高い順に決定されます。

ただし、それぞれの試験において一定の基準に達しない試験種目が一つでもある場合には、他の試験種目の成績にかかわらず不合格となります。

7 受験手続

○ 受験申込は、インターネットによる申込み（電子申請）となります。

手 順 1 利 用 登 録	下記の URL または右記の二次元コードより「行政手続サービス」にアクセスし、新規登録（メールアドレス、パスワード及びニックネームの登録）を行ってください。 (https://fukushima_portal.ubinavi-plus.com/yb/page/portal_base.php?mode=56)  ※ 受験申込を行う際は、必ず事前に新規登録を行ってください。この登録はいつでも行うことができます。 ※ 福島県人事委員会のホームページ内に掲載している「ふくしまポータル・行政手続サービス操作ガイド」にて手続き方法を御確認のうえ、登録を行ってください。 (https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/saiyou/mousikomi.html) ※ 新規登録だけでは受験申込は完了しません。必ず、受付期間内に「手順2 受験申込」の手続きを行ってください。 ※ 新規登録した情報（メールアドレス等）は、「行政手続サービス」と連携する別サイト「ふくしまポータル」にも登録されます。
手 順 2 受 験 申 込	受付期間内に「行政手続サービス」に再度アクセスし、受験申込を行ってください。 ※ 福島県人事委員会のホームページ内に掲載している「ふくしまポータル・行政手続サービス操作ガイド」、「電子申請要領」にて手続き方法を御確認のうえ、申込データの入力・送信を行ってください。 ※ 申込データを送信後、「申請した内容について案内メールを受け取る」を必ず選択し、申請内容を案内するメールを受け取ってください。メールに記載されている受付番号が受験番号の確認に必要となりますので、メールは必ず保存してください。メールが送信されない場合や、システムの操作、新規登録等で御不明な点がありましたら、「福島県企画調整部デジタル変革課」（TEL024-521-7134）までお問い合わせください。 ※ その他のお問い合わせは当事務局（TEL024-521-7590）まで御連絡ください。
受 付 期 間	令和7年4月17日（木）から令和7年5月16日（金）まで (ただし、最終日は午後5時までの受付となります。) 受付期間内に正常に到達したものを有効な申込みとします。メンテナンス、通信機器障害等によりシステムが停止した場合であっても同様ですので、十分余裕をもって申込みを行ってください。
受 験 票 の 成 作	① 申込受付期間終了後2週間程度で、登録したメールアドレスに審査完了のメールが送信されますので、「福島県人事委員会のホームページ」にアクセスし、受験票をダウンロードしてください。 ※ 試験日の1週間前までに審査完了のメールが届かない場合は、当事務局（TEL024-521-7590）までお問い合わせください。 ② ダウンロードした受験票を印刷し、受験番号一覧表で必ず受験番号を確認のうえ、所定の事項を記入して写真を貼り、試験日当日に持参してください。

※ 入力された個人情報、採用試験及び採用事務の目的以外には使用しません。

8 受験の際の注意事項

第1次試験 当日に持参 するもの	① 受験票（最近3か月以内に撮影した本人の 写真 （縦4cm×横3cm、上半身、脱帽、正面向）を所定の欄に貼ってください。） ② 鉛筆 （HBに限る。シャープペンシルは読み取れないことがあります。） ③ プラスチック消しゴム ④ 昼食（ゴミはお持ち帰りください。）
その他	○ 試験場に到着したら、必ず受付時間内に受験票を受付に提示し、係員の指示に従ってください。 ※ 受験票を忘れた場合には、係員に申し出てください。その際、本人と証明できるものを提示してください。 ○ 申込み後の区分試験（職種）の変更は認めません。 ○ 受験票は試験時間内に回収しますので、受験番号を控えておいてください。 ○ 障がい等により受験に際し配慮を希望する場合は、申込期間内に当事務局（TEL024-521-7590）まで御連絡ください。 ○ 試験中は計時以外の機能がある時計（スマートウォッチ等）の使用を禁止します。 ※ 試験室には時計がない場合があります。 ○ 試験当日は試験場に駐車できません。公共交通機関を御利用ください。 また、交通の妨げとなりますので、試験場周辺での駐停車による送迎は行わないでください。

9 勤務条件等

(1) 給与

- 令和7年4月1日現在の大学新卒者の初任給の基準は次のとおりとなっており、上位の学歴や採用前に職歴を有する場合には、一定の基準により額が加算されます。

適用給料表	行政職	医療職（二）	研究職
給料月額	230,300 円	大学4年卒 238,600 円 大学6年卒 255,100 円	236,700 円

- 扶養手当、住居手当、通勤手当、単身赴任手当、超過勤務（残業）手当、期末・勤勉手当（ボーナス）などが、それぞれの支給要件に応じて支給されます。
- 人事委員会の勧告に基づいて給与改定が行われます。

(2) 勤務時間・休暇

- 勤務時間は、原則として月～金曜日の8：30～17：15（休憩1時間を含む）で、土日、祝日及び年末年始の閉庁日は休日となります。
 ※ 勤務場所により異なる場合があります。
 ※ 時差出勤に関する制度があります。
- 時間外勤務を命じる場合があります（超過勤務手当が支給されます）。
- 年次有給休暇（年間20日間、繰り越しにより最大40日間）のほか、夏季、結婚、出産、病気、子育て・家族看護、介護、ボランティアなどを事由とする休暇があります。

(3) 福利厚生

- 地方公務員等共済組合法の規定に基づき健康保険及び厚生年金の給付を、地方公務員災害補償法に基づき公務災害補償をそれぞれ行います。
- 共済・共助制度があり、病気・けが・出産時の助成、結婚・子どもの入学時の祝い金などの給付のほか、住宅資金等の貸付も行っています。
 ※ 職員は共済組合・共助会に加入し、掛金は給料から控除されます。
- 県内各地に職員公舎があり、一定の条件により入居できます。

(4) 勤務先

- 本庁又は県内外の出先機関（警察事務は警察本部、警察署等）に配属されます。
- 本庁及び県内外すべての出先機関に異動となる可能性があります。
 - ※ テレワークに関する制度があります。
 - ※ 他の行政機関や団体等に派遣される場合があります。

(5) 従事すべき業務の範囲

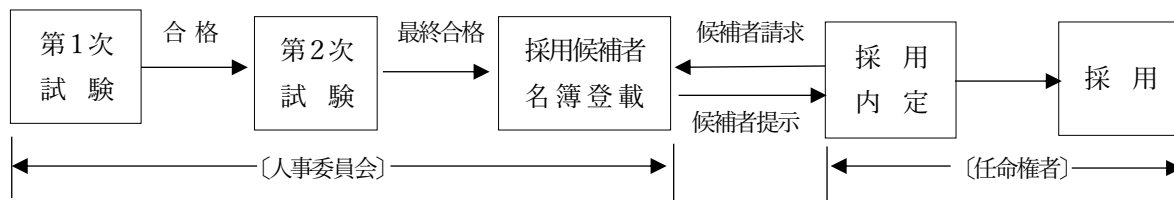
- 福島県における全ての業務に従事する可能性があります（職種ごとの主な職務内容等については1ページをご覧ください）。

(6) その他

- 受動喫煙を防止するための措置として、敷地内禁煙（屋外に喫煙場所設置の場合あり）を行っています。

10 合格から採用まで

- 合格者は、区分試験（職種）ごとに採用候補者名簿へ成績順に登載されます。
- 人事委員会は、任命権者である知事、教育委員会、警察本部長等からの請求により、採用候補者を成績順に提示します。
- 任命権者は、採用候補者の中から、順次採用者を決定します。
なお、農芸化学、福祉については、受験資格に定める課程等を修めて大学等を卒業できなかった場合、薬学については、薬剤師免許が取得できなかった場合、心理については、受験資格に定める課程等を修めて大学等を卒業できなかった場合又は公認心理師の資格が取得できなかった場合には採用されません。
- 採用候補者名簿に登載されても、欠員等の関係から採用されないこともあります。
- 採用は、原則として令和8年4月1日となります。
ただし、欠員状況等により、本人の意向を確認のうえ、令和8年4月1日以前に採用される場合もあります。
（試用期間は6か月です。）



11 試験結果（成績）の提供

この試験の結果（成績）については、下記のとおり、受験者本人へ閲覧により提供します。受験者本人であることを明らかにする書類（運転免許証、学生証、マイナンバーカード等）を持参のうえ、**受験者本人が直接**下記提供場所へおいでください。

試験	対象者	提供内容	提供期間	提供場所
第1次試験	第1次試験不合格者	・教養試験の得点及び適否 ・専門試験の得点及び適否 ・第1次試験の順位及び合計得点	合格者発表日から1か月間	福島市杉妻町2-16 （福島県庁西庁舎4階） 福島県人事委員会事務局 提供時間（平日のみ） 9:00～12:00 13:00～17:00
第2次試験	第2次試験受験者	・第1次試験の結果 ・論文試験の得点及び適否 ・口述試験の得点及び適否 ・適性検査の適否 ・総合順位及び総合得点		

※ 適否とは、試験種目ごとの基準に達していたかどうかを表します。

※ 基準に達しない試験種目がある場合には、総合順位がつかないことがあります。

《出題分野別出題予定数》

※数字は出題予定数です。

					教 養 試 験				
					行政事務・警察事務 (40題)		技術系職種 (20題)		
					社会科学	5	社会科学	4	
					人文科学	9	文章理解	4	
					自然科学	5	判断推理	6	
					文章理解	6	数的推理・資料解釈	6	
					判断推理	9			
					数的推理・資料解釈	6			
専 門 試 験 (行政事務・警察事務20題、技術系職種40題)									
行政事務・警察事務		農 業		農 業 土 木		林 業		土 木	
憲法	4	栽培学汎論	5	数学	3	森林政策・森林経営学	13	数学・物理・情報	10
行政法	5	作物学	5	応用力学	3	造林学	12	応用力学	6
経済学	8	園芸学	5	水理学	4	(森林生態学、森林		水理学	6
財政学	3	育種遺伝学	5	測量	2	保護学を含む。)		土質工学	4
		植物病理学	4	土壌物理	2	林業工学	4	測量	2
		昆虫学	4	農業水利・土地改良・		林産一般	5	都市計画	2
		土壌肥料学	4	農村環境整備	14	砂防工学	6	土木計画	6
		植物生理学	4	農業土木構造物	5			材料・施工	4
		畜産一般	2	材料・施工	2				
		農業経済一般	2	農業機械	2				
				農学一般	3				
建 築		化 学		農 芸 化 学		薬 学		畜 産	
数学・物理・情報	10	数学・物理・情報	7	一般化学	4	物理・化学・生物	9	家畜育種学	5
構造力学	5	物理化学	9	分析化学	4	衛生	6	家畜繁殖学	4
材料学	2	分析化学	3	有機化学	6	薬理	6	家畜生理学	4
環境原論	4	無機化学・無機工業化学	6	生物有機化学	2	薬剤	6	家畜飼養学	4
建築史	2	有機化学・有機工業化学	9	生物化学	6	病態・薬物治療	7	家畜栄養学	4
建築構造	4	化学工学	6	土壌学・植物栄養学	6	法規・制度	3	飼科学	3
建築計画	5			食品科学	6	実務	3	家畜管理学	6
都市計画	3			応用微生物学	6			畜産物利用学	5
建築設備	2							畜産経営一般	5
建築施工	3								
水 産		機 械		心 理		福 祉			
水産事情・水産経済・水産法規	8	数学・物理・情報	10	一般心理学	26	社会福祉学概論	22		
水産環境科学	5	材料力学	4	(心理学史、発達心理		(社会保障を含む。)			
水産生物学	5	流体力学	4	学及び社会心理学を含		社会学概論	6		
水産資源学	4	熱工学	4	む。)		心理学概論	8		
漁業学	4	電気工学	2	応用心理学	9	(社会心理学を含む。)			
増養殖学	4	機械力学・制御	4	(教育心理学、産業		社会調査	4		
水産化学	5	機械設計	6	心理学、臨床心理学)					
水産利用学	5	機械材料	3	調査・研究法	2				
		機械工作	3	統計学	3				

※出題例については、福島県人事委員会のホームページを御覧ください。

《福島県が求める人物像》

○ 仕事や自らの行動の向こう側には「いつも県民がいる」ことを意識できる人

…県民全体の奉仕者であることに誇りと自覚を持ち、誰のために、何のために仕事をするのかを常に意識することができる人を求めています。

○ 失敗を恐れずにチャレンジできる人

…福島県は東日本大震災からの復興の途上にあり、さらには、地方創生の推進にも全力で取り組まなければなりません。山積する課題や幅広い業務に果敢にチャレンジし、自ら成長し続ける意欲と行動力を持った人を求めています。

○ よく聴き、よく考え、わかりやすく伝えることができる人

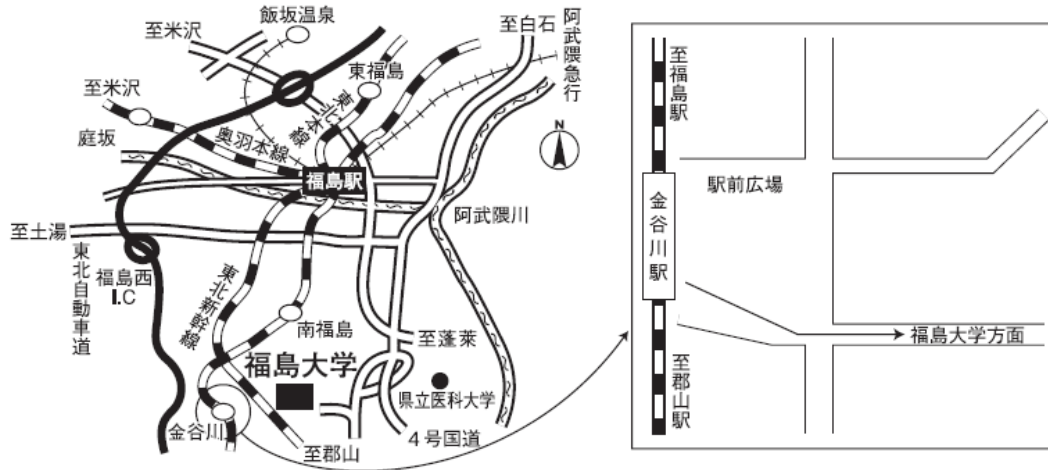
…県職員の仕事は幅広く、常に組織内外との連携や調整が必要です。多様な価値観を持った人々と誠実にコミュニケーションを取ることができる人を求めています。

● そして何より、福島県をより良くしたいという熱い思いのある人

試験場までの略図と交通機関

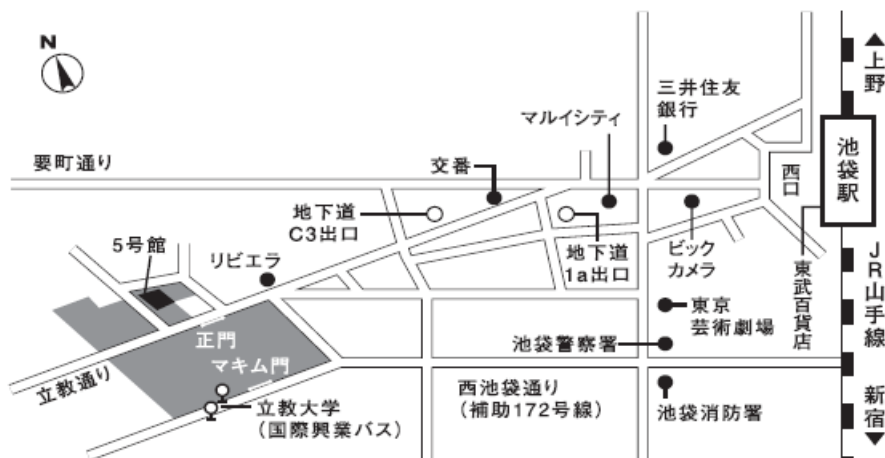
○ 福島会場（福島大学：福島市金谷川1）

- ・ J R東北本線金谷川駅から約0.8km 徒歩10分
- ・ 福島交通バス 福島駅東口発二本松方面行き
福島大学停留所下車すぐ



○ 東京会場（立教大学：東京都豊島区西池袋3-34-1）

- ・ 立教大学池袋キャンパス5号館
- ・ J R池袋駅西口から徒歩約7分



※ 試験当日は、試験場には駐車できません。公共交通機関をご利用ください。

※ バスを利用される方は、事前に時刻をご確認ください。

※ 試験場、周辺路上及び付近の店舗等での駐停車による送迎は、近隣の迷惑となりますので絶対に行わないでください。

■この試験に関する問い合わせ先
福島県人事委員会事務局採用給与課
 〒960-8681 福島市杉妻町2-16
 （福島県庁西庁舎4階）
 ☎ (024) 521-7590（直通）

■選考による採用
 獣医師、保健師等の職種については、
 欠員等の状況に応じて、随時、選考による
 採用が行われますので、詳しくは、福島県
 総務部人事課(024-521-7033)にお問い合わせ
 ください。